

図書館の充実に
ついて



星 雅人 議員

質問…貸出冊数、点数をふやしてはどうか伺います。視聴覚資料の貸出期間は1週間ですが、期限が2週間の書籍、雑誌とずれているため、視聴覚資料だけを先に返しに行かなければならないこととなります。貸出期間を延ばしてはどうか伺います。

答弁…貸出条件の設定は、図書は長編でも2週間、視聴覚資料も数時間あれば読了、視聴可能と判断しており、現状は利用に適した数量と期間と考えています。仮に貸出数の増加や貸出期間の延長を考えた場合、貸し出された状態の図書や資料がふえ、他の利用者への貸出期間が減少する懸念があり、現状維持が妥当であると考えています。不満と感ずる方もいますので、他の図書館の利用条件等も参考として、特に視聴覚資料の貸し出し

期間の延長について検討します。
質問…郷土資料の電子化の進捗状況を伺います。
答弁…郷土資料の電子化は、著作権等の権利が発生しないものを抽出し、令和2年度からPDF化に取り組む予定です。電子化後の資料の公開は、データがある程度蓄積され、活用しやすい環境が整えられた段階で公開方法も含めて検討します。

一般質問



滝田 一郎 議員

那須地区広域行政事務組合
最終処分場管理費及び整備
事業費負担金について

質問…共同一般廃棄物最終処分場整備事業の進捗状況について伺います。

答弁…広域クリーンセンター大田原で発生する焼却灰等の埋め立てが必要なものは黒羽グリーンオアシスに埋め立てています。その埋め立て期限が令和4年3月31日までとなっていますので、那須町大字豊原乙地内に新たな最終処分場の整備を進めていま

す。発注は、公募型プロポーザル方式で、結果、株式会社奥村組と36億9600万円で令和元年8月5日に仮契約を締結しました。本年11月ごろに建設予定地の伐採工事を行い令和4年2月28日の工期内完成を目指しています。大田原市の整備事業費負担金は、平成30年度が6164万3000円、令和元年度が3556万2000円です。

質問…黒羽グリーンオアシス事業について伺います。
答弁…埋め立て終了後は、最終覆土を行い、沈下等による異常の有無を2年間監視し、令和6年度から令和7年度にコナラ等の植栽を行う予定です。大田原市が負担する令和元年度水処理負担金は1247万円、埋め立て負担金は1372万円です。